



有田町議会だより

議会改革推進します！

目次

◆令和6年度一般会計補正予算 (第4号)

4億6713万円を追加補正し ●
139億130万円に P2

◆ピックアップ

いこいの広場グラウンド整備事業 P2

◆クローズアップ

中央運動公園施設管理事業

P3

◆町の課題や方針を徹底討論！ ●

一般質問 12人

P7~

令和6年9月
議会議案の
審議結果
(一部抜粋)

議案番号	提 出 議 案	審議の結果
議案第66号	財産の取得について 有田中学校給食事業に要する財産の取得について、老朽化した既存の食器食缶洗浄機を更新することにより、給食事業の強化・維持を図るため、979万円での取得。	賛成全員
議案第67号	財産の取得について 有田町コミュニティバス運行事業に要するコミュニティバス車両で、エンジンの故障により走行が不能になった車両1台の更新。1264万円での取得。	賛成全員
議案第68号	令和6年度有田町一般会計補正予算(第4号)について 歳入歳出を4億6713万円増額し、予算総額を139億130万円とする。 有田町キャッシュレスチャレンジ事業を新たに追加。財政調整基金、農地農業用施設災害復旧事業、道路橋梁維持事業などを増額。道路メンテナンス補助事業(橋梁点検)、有田町保育所及び認定こども園等整備事業、NPO等と連携したこどもの居場所づくり支援モデル事業などは減額。財源は、繰越金、地方特例交付金、県支出金等で措置。	賛成全員
議案第72号	令和6年度有田町公共下水道事業会計補正予算(第2号)について 収益的収入と支出のうち、事業収益を21万円増額して6億1236万円とし、事業費用を445万円減額して5億6989万円とし、資本的支出を550万円増額して4億7861万円とする。	賛成全員
議案第73号	令和6年度有田町農業集落排水事業会計補正予算(第1号)について 収益的収入と支出のうち、事業費用を116万円増額して6559万円とする。	賛成全員
議案第74号	令和6年度有田町浄化槽整備推進事業会計補正予算(第1号)について 収益的収入と支出のうち、事業費用を101万円増額して2億8365万円とする。	賛成全員
議案第75号	令和6年度有田町水道事業会計補正予算(第2号)について 収益的収入と支出のうち、事業収益を247万円増額して4億7952万円とし、事業費用を637万円減額して4億6020万円とし、資本的収入を795万円減額して1億3961万円とし、支出を1230万円減額して2億8799万円とする。	賛成全員

令和6年度補正予算ピックアップ

◎老人福祉センター事業 89 万円

■いこいの広場グラウンド整備工事

いこいの広場グラウンドは屋根付き運動場として、ゲートボールやグランドゴルフなど多くの団体が利用されてきた。

しかし、創設以来、年月の経過もあり専用コートの凸凹が激しく、ゲートボールやグランドゴルフの楽しみの魅力である、ボールが自分の狙い通りに進めることができない状態となっていた。そこで今回、専用コートの補修、地ならしによる整備を行うこととした。



▲いこいの広場グラウンド

★中央運動公園施設管理事業／中央運動公園グラウンド階段設置工事 (6月補正予算分)

多世代の町民や団体に親しみ、利用されているスポーツの広場である中央運動公園北側のスタンド中央付近に階段が設置された。グラウンドゴルフ大会をはじめ、多くの町民が利用している中、特にグラウンド内ステージ付近の移動に不便が生じていたため、今回階段を設置して安全かつスムーズに上り下りができるようになった。



▲スタンド階段設置前



▲設置後

★中央運動公園施設管理事業／中央運動公園通路階段手すり設置工事 (6月補正予算分)

みどりの館側から中央運動公園に上る階段に、昇降時のつまずきや転倒などの不安が生じていたため、階段の手すり設置の要望があり、今回転倒防止や歩行の安定化のため階段の手すりを設置し、安全な上り下りにより、安心したグラウンドへの出入りができるようになった。



▲階段手すり設置前



▲設置後

9月定例議会委員会審議

産業建設 常任委員会

(委員会構成議員 5人)
委員長 手塚 英樹
副委員長 諸隈 洋介

▼令和5年度有田町一般
会計決算認定及び同特
別会計決算認定

岩尾委員 未来へつなぐ
有田焼支援事業の説明
を。

商工観光課長 新商品開
発・事業環境整備・販
路開拓・産業観光長寿
命化・技術研修等6項
目の支援事業。58件の
事業で1046万1千
円の事業費であった。

諸隈委員 独立支援事業
「赤絵座」、体験工房「
ろくろ座」、小路庵の
指定管理も含めて、再
編を考える時期では。

商工観光課長 以前は分
散型の観光スタイルで
あったが現在は旅行者
の時間の制限もあるた
め、内山地区に限らず、

商工、環境、農林、土木建設、
上・下水道、農業集落排水、
浄化槽、宅地分譲などに関す
ることについて審議します。

集中型観光がよいので
はと考える。

▼令和6年度有田町一般
会計補正予算(第4号)

樋渡委員 農業総務管理
事業のため池監視シス
テムは一般の人でも確認
できるか。

建設課長 カメラ情報を
WEB上で確認できる

よつになるが、まだ設
置はしていない。今年
度は30力所を予定して
いる。

岩尾委員 食と器による
観光まちづくり事業の
内容は。

商工観光課長 秋の陶磁
器まつりが20周年を迎
え、岩崎宏美さんのF
Mラジオ公開録音を実
施したい。
費用として県150
万円、町150万円で
ある。

手塚委員 キャッシュレ
スチャレンジ事業の説
明を。

商工観光課長 キャッシ
ュレス決済端末機購入
補助である。

対象は町内に店舗を
有する事業者で、キャ
ッシュレス端末機がな
いこと、またある場合
はキャッシュレス機能
決済を1つ以上増やす
ことが条件となる。
佐賀銀行グループは
端末機8万4千7百円
で、県補助5万円・町
補助1万円。

信用金庫グループは
端末機6万6千円で、
県補助4万円・町補助
8千円である。

▼令和6年度有田町農業
集落排水事業会計補正
予算(1号)

松尾委員 牧地区の農業
排水事業について、伊
万里有田公立病院は伊
万里市の公共下水道
に繋いでいる。費用対
効果が重要だが牧地区
も繋げないか。

上下水道課長 伊万里市
にメリットがあるか考え
なければなら
ない。現在の
使用料金程度
に抑えられれ
ば良いが、試
算してみない
と分からない。



▲ため池監視システム

佐賀県補助金 事業者を応援

キャッシュレス加盟店 募集キャンペーン!

SAGAキャッシュレスチャレンジ事業費補助金

募集期間	2024年10月～2024年12月	キャッシュレス端末導入を 行う中小企業者を対象に 初期費用の一部補助を 受けられます。
初期費用 (税込み)	84,700円(電子マネーあり) 73,480円(電子マネーなし)	
補助金額	50,000円	
補助機関	佐賀県/国	
申請窓口	株式会社佐賀銀行	
※佐賀銀行より申請を行います。		

費用の5万円補助!

実務自己負担額	34,700円(電子マネーあり) 23,480円(電子マネーなし)
---------	--------------------------------------

モバイル型オールインワン決済端末

VEGA3000M2

- 【画面サイズ】13.5インチ(320×480)
- 【OS】Linux Based OS
- 【サイズ(L×W×H)】170mm×78mm×50mm
- 【セキュリティ】PCPTS ver-5
- 【重さ】345g 【通信】4G

▲キャッシュレス端末リーフレット

文教厚生

常任委員会

民生、保健、医療、福祉、介護、教育に関することについて審議します。

(委員会構成議員 5人)

委員長 藤 誠一郎

副委員長 松永 俊和

▼令和5年度有田町一般会計決算認定及び特別会計決算認定

梶原委員 保育所等物価高騰支援事業にて、令和4年度より減少した理由は。また、おおやま保育園への対応は。

子育て支援課長 令和4年度は、各園の年間給食材料費実績額の1割を補助した。令和5年度からは、給食材料費から保護者負担の給食費を減じた額を補助対象として補助した。

おおやま保育園は、町直営で補助金交付ができないため、10%分を上乗せした給食材料費で運営している。

梶原委員 ココナフクチンの今までの接種率は。

健康福祉課保健監 接種回数で1回は91・1%、2回90・7%、3回78%、4回57%、5回39%、6回27%、7回19%である。

梶原委員 奨学生選考委員会事業にて、4つの奨学金があるが、基金

奨学金があるが、基金

奨学金名	竹内昌三育英基金	有田ふるさと奨学金	江副奨学金	有田ロータリー基金奨学金
今年度高校・専門学校		2名		
今年度専門学校				
今年度短期大学		1名		
今年度大学	7名	4名	3名	2名
計	7名	7名	3名	2名
今年度償還者数	24名	23名	5名	5名
今年度返済額	5,902,000	3,908,000	736,000	728,000
年度末基金現金残	39,146,369	55,557,831	3,967,122	8,237,513
運用額(貸付残)	35,162,000	22,271,000	8,960,000	5,695,000
年度末基金残高	74,308,369	77,828,831	12,927,122	13,932,513

▲奨学金の運用状況

全体に対する運用率は約40%である。給付型にするなど制度の見直しが必要ではないか。

学校教育課長 4つの奨

学金のうち、いくつかは名前を冠する奨学金であり、給付型に変更するのは難しい。

給付型は財源をどうするかが課題である。

梶原委員 4つのうち、有田ふるさと奨学金の

運用率は22%である。適正な運用を望む。

学校教育課長 今の時代に合った形を検討していきたい。

浦川委員 小中学校適正規模適正配置事業の今後の予定と住民説明会の予定は。

学校教育課長 答申を踏まえ、協議を進めている。中学校の統合を先に進め、新たな中学校の場所選定で、候補地を絞り込み、年度末までには説明会の開催を考えている。

藤委員 伝統的建造物は、

利活用も図るべきではないか。家屋は非課税である。見直しも必要ではないか。

副町長 伝統的建造物の非課税は、税制制度上決まっている。

▼令和5年度有田町国民健康保険特別会計決算

藤委員 特定健康診査等事業について、なぜ受診者数が減ったのか。

健康福祉課長 受診者数は前年度より181人減少している。受診率が高かった高齢者が、後期高齢者医療制度へ移行したため、受診率が低下している。

▼令和6年度有田町一般会計補正予算(第4号)

福島委員 放課後児童クラブの町内の状況は。

子育て支援課長 各小学校で町が運営している放課後児童クラブ4カ所と、民間の放課後児童クラブが4カ所ある。国の運営基準に基づき

実施している。

梶原委員 保育所等物価高騰支援事業の給食支援事業補助金について、

全額精算払いではなく、事前に1割分でも補助して、使いやすい制度にしてはどうか。

子育て支援課長 園長会等で各園と再度協議し、希望があれば検討していきたい。

梶原委員 10月からのココナフクチン接種の内容説明を。

健康福祉課保健監 今年から定期接種に位置づけられ、65才以上の高齢者を対象に2千円の自己負担で実施予定。9月18日の全戸配布チラシにて周知予定である。

梶原委員 今までのココナフクチン接種では、安全性ばかりが謳われていたが、国内でもフクチンによる健康被害訴訟も起こっている。危険性の周知もお願いしたい。

総務常任委員会

総務に関すること、他の委員会に属しないこと、全般について審議します。

（委員会構成議員 6人）

委員長 中島 達郎
副委員長 蒲原多三男

▼令和5年度有田町一般会計決算認定及び特別会計決算認定

○歳出 総務費

今泉委員 内山地区振興

事業は進んでいるのか。
まちづくり課長 有田内

山グラントデザインは、この地区の今後を見据える計画であり、これに基づき佐賀銀行有田支店跡地の活用について検討している。



▲佐賀銀行有田支店跡地

バラバラに動いている印象がある。全体のバランスを見て、プランの見直しも必要であり

今泉委員 何か方策はあるのか。

まちづくり課長 グラントデザインはあくまでも方向性を示した内容であり、具体的な方策の記載はない。

池田委員 地域への説明はしたのか。

総務課長 グラントデザインは、有識者及び地元住民等が参加した検討委員会で策定した。

久保田委員 策定時とは世の中の状況も変わってきている。電線地中化や小路庵についても

財源についても町だけでは、厳しいと思うが。

総務課長 財政的な年次計画や事業計画については、全体的な調整が必要と考える。国、民間等の資金活用も念頭に置いた上での取り組みになる。

○消防費

原田委員 消防団員確保

の観点からも、各部に対する活動費の助成を。総務課長 団員の慰労、親睦以外の明確な理由づけがあれば検討できる。

▼令和6年度有田町一般会計補正予算（第4号）

○歳入 町債

中島委員 令和3年度から毎年、臨時財政対策債が減少しているが、財政に影響はないのか。財政課長 国から地方自治体への地方交付税の交付額は、国の財政事情により金額が変動し、国において地方交付税



▲小路庵あたり

○歳出 総務費
原田委員 コミュニティバスの車両デザインの委託先は。

まちづくり課長

有エデザイン科へ依頼しており、約40案の作品から選考する。

原田委員 タウンプロモーション事業委託料の内容説明を。

総務課長 有田町に関心を持つフリーアナウンサーの宇賀なつみさんモデルの田中里奈さんの2人を起用しPRしていくため、委託料として計上している。

例えば、有田焼とありたどりのコラボ（共演）など、ふるさと納税サイトにタウンプロモーションも兼ねてアップ（掲載）するような取り組みができないか検討している。

磁器製からくり人形の再稼動を



なかしま たつろう
中島 達郎 議員

答 「静」なのか「動」なのか有効活用を検討する



▲待機中のからくり人形

議員 窯業関係に従事する勤労青年が、将来の有田焼を考えた研究開発費用や研究のための海外渡航費用等に対し、地域振興基金や有田焼創業400年基金を活用した貸与型「大人の奨学金制度」の創設を。

商工観光課長 将来の有田焼の一翼を担う人材育成という観点においては、町としても支援が必要だと認識するが、返済や制度設計等において研究が必要と考える。

基金や地方債の活用

議員 世界でも珍しい「動く磁器製の人形」を、産業振興基金や過疎債を活用して、再び動かすことを望むが。

商工観光課長 有田館のからくり人形は、機械の不具合が原因で令和3年から常用休止している。再稼動には、設置場所も含め多額の費用がかかり、十分考慮して検討しないといけない。

現在、佐賀大学との包括連携協定に基づきからくり人形の現状調査を進めている。

財政課長 基金の目的に合う事業であり、様々な課題をクリアすれば活用可能と思う。また過疎債活用についても、当面の課題の解決が先であると考ええる。

町長 動くことが望ましいが、静なのか動なのか、設置場所やインバウンド観光も含めて有効活用を検討したい。

基金名	条 例 ・ 号	残高(万円)
有田町地域振興基金	第6条2号 人材育成のための事業に要する経費の財源に充てるとき	1 億 8509
有田焼創業400年基金	第 1 条 (中略) 有田焼産業を未来に向けて発信する資金に充てるため	7487
有田町産業振興基金	第 1 条 産業及び観光の振興を図るため、基金を設置する	5015

▲有田町基金（特定目的基金一部抜粋 令和5年度決算認定）

高齢者への安全対策

議員 長寿社会の中、高齢者が公共施設の階段で転ばないように、階段中央にある手すりをしっかり握って上り下りすることも、安心・安全の観点から必要である。また、高齢者のスポーツ人口も年々増加の傾向にある中、大勢の方が多目的グラウンドを利用されている。例えば、丸山公園のグラウンドに延びる階段の中央には手すりがなく、一度に多くの方が階段を利用した場合、誰かが階段でつまずいたら、とても危険であり、階段中央に手すりの設置を。

生涯学習課長 体育施設を含む社会教育施設においては、利用者への配慮を常に心がけている。今年度もみどりの館の横の階段に、中

央公園にある階段と同様の手すりを設置した。今後も、既に設置した箇所の点検・維持管理等も含めて配慮していく。

議員 ぜひお願いします。



▲丸山公園階段



▲中央運動公園階段

◇その他の質問
・ 極端気象を通しての有害鳥獣対策



浦川 和彦 議員

食と器を融合した道の駅構想を

答 多様性に合った複合施設を検討したい

地域力を高めるために

議員 小さな自治体が地域再生策を強める上で、他にはない独自性を高める地域力が必要だ。子育て支援施設とその発信は。

子育て支援課長 「子どもの医療費助成」の充実、「こども誰でも通園制度」の実施、町単独事業の「出産・子育て応援二コツと給付金」など、新たな施策にも積極的に取り組んでいる。

情報発信は、ガイドブックやホームページ、Instagramで動画等を活用している。

議員 生涯を通じた健康づくりの施策とその発信は。

健康福祉課長 特定健診・後期高齢者健診ともに受診率は県内でも高い状況にある。介護認定率も全国平均及び

県全体と比較しても低い水準で推移し、介護保険料も低く、町の健康づくりの取り組みの成果である。町外発信も検討したい。

議員 佐世保市などの地域を絞ったPRや幅広い情報発信が弱い。行政サービスや町の魅力をInstagramに連携できないか。

総務課長 連携できるように検討したい。

地域資源の蓄積力は

議員 食料・農業・農村基本法改正を受け、有田町の農業はどのように変わり、何ができるのか。

農林課長 基本法改正の目指す姿は、食料の安定供給確保と安全保障の強化や農業者の所得増大である。「地域計画」を策定し、守るべき農地はどこか、だ

れが作るのか、どのような方針にするのか、地区での話し合いを行っている。作り手を見える化した目標地図を作成し、有田の農業の姿を見直したい。

議員 地域おこし協力隊の隊員数の底上げを図る県協議会が発足した。有田町における農業地域おこし協力隊員の採用はできないか。

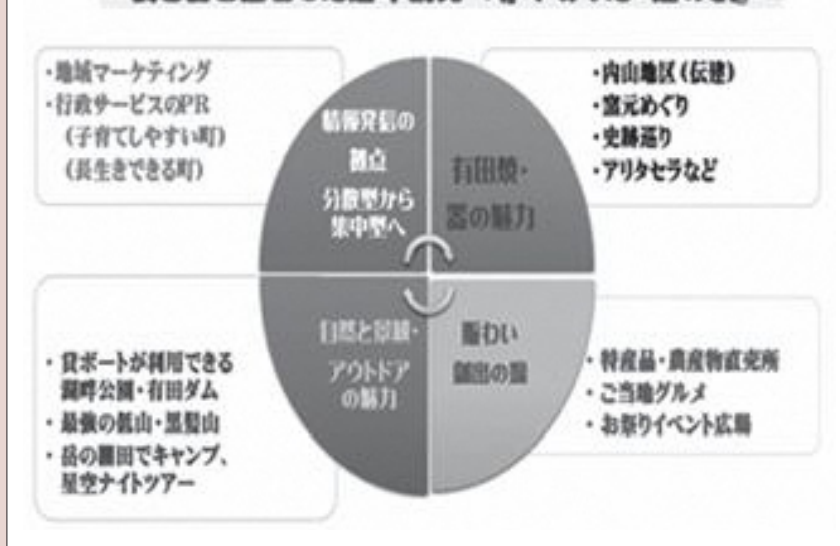
副町長 地域課題を認識して、ミスマッチなく、地域の人と一緒に汗を流してもらえ人材が必要だ。農業施策にプラスになるよう、準備と受け入れ態勢を考えたい。

道の駅構想を

議員 食と器を融合した通年観光に導く道の駅構想が必要だ。

町の魅力を分散型から集中型へ繋げていく

＝食と器を融合した通年観光へ導く「ありた・道の駅」＝



▲ありた・道の駅構想

情報発信の拠点として、世界に誇れる有田焼・器の魅力、自然と景観・アウトドアの魅力へと、人の流れを町全体へ導く導線の役割も果たす。

更には地域の賑わい創出の場として、住む人たちが盛り上がる波及効果にもつながる道の

駅構想はできないか。

町長 必要性については理解している。多様性の時代であり、直売所だけでなく、情報発信もできる複合施設は必要である。いつ、どこにとは言えないが、今後検討したい。

有田町の文化財保存活用地域計画は



いわお 岩尾 匡 議員

答 町の総合戦略に即して検討する

文化財保存活用地域計画

議員 計画の現状は。

文化財課長 文化財保護法を一部改正する法律が平成30年6月に成立し、平成31年4月に施行された。過疎化や少子高齢化等を背景に、地域の貴重な文化財喪失を防止することが課題となる。これまで明確でなかった未指定を含めた文化財をまちづくりに活かし、文化財継承のため地域総がかりでの取り組みが必要とされた。

このため、文化財の計画的な保存、活用促進や文化財保護行政の強化を図るとされる。この改正により都道府県は文化財保存活用大綱を作成し、市町村は文化財保存活用地域計画の策定が可能となった。佐賀県も文化財の保存活用や防災対策対

応の推進大綱を令和5年6月に示している。



議員 近隣の現状は。

文化財課長 令和6年7月現在、全国で169の市町村の計画書が国から認定されている。このうち、隣県の福岡県は6市町、長崎県は3市が認定され、佐賀県では現時点で認定された自治体はない。

議員 町の地域計画の現状は。

文化財課長 策定期限

は設けていない。今年度中に伝統的建造物群保存地区防災計画を策定し、その後、町にあったストーリーの組み立て、まちづくりや観光、教育などの計画や事業との連携、予算の獲得も含め、最も町に相応しい内容を模索する。

議員 町内全域の未指定を含む有形無形文化財の選定は。

文化財課長 国の計画策定の指針に、無指定を含む文化財の保存、活用がある。町内の無指定の石仏等の調査を検討している。

議員 棚田や古民家、民俗芸能などの扱いや構想は。

文化財課長 文化財の保存活用を行うにあたり、棚田の保存、町内各地区に伝わる民俗芸能や、今後予定される古民家再生事業を含め



▲陶山神社磁器製鳥居



▲岳の棚田

た事業計画を検討する。

議員 町内文化財の指定・選定・登録の件数は。

文化財課長 重要性が高いものについては、国や県、町で指定・選

定・登録を行い、保護の強化を図っている。件数は60件(国指定17・県指定15・町指定28)である。

議員 全般的な文化財保護や維持管理は。

文化財課長 県や町指定にあたる8カ所の窯跡については年2回、国指定にあたる天狗谷窯跡は年7回の周辺清掃・除草、大イチョウ周辺の屋根上、屋根下の落葉・落花等の清掃も年2回の実施。また、委嘱した文化財パトロール員により野外の指定文化財含め6カ所を定期的に確認している。

◇その他の質問

・保育業務のDX化・ICT化と基盤整備、人材確保などについて

まつお ふみのり
松尾 文則 議員

町の水道水は安全か

答 検査は問題なく安全である

水道事業について

議員 水道はライフラインの中で最も重要な施設である。今後、民営化と公共のどちらを検討しているのか。

上下水道課長 民営化は考えていない。県水道ビジョンによる唐津市・伊万里市・玄海町・有田町との松浦広域圏による統合を検討している。

議員 広域化のスケジュールは。

上下水道課長 県ビジョンによれば、令和16年を目標とされている。

議員 本町の水道事業は20数年黒字であった。来年以降は赤字になるというところで4月から15%値上げした。財政的に厳しくなった要因は。

上下水道課長 急速な人口減少による水道収入の減少・水道施設や



▲セラミックろ過システムの白川浄水場

議員 経営改善には年間配水量に対する有収水量を増やすことが重要である。昨年の水道水の有収率

は。

上下水道課長 84・46%で過去3年、同等の数値である。

議員 財政状況について、料金値上げ前は令和5年から赤字となり、20年には1・4億円のマイナスになる予想であった。値上げ後のシミュレーションは。

上下水道課長 令和12年から赤字になり、20年には8670万円のマイナスとなる。

議員 水道料金を値上げしたなら、町民の満足度を上げなければならぬ。その方策は。

上下水道課長 安全な水を安定して供給することである。

議員 現在、問題となっている有害性が指摘されている有機フッ素化合物（PFAS）の検査状況は。

上下水道課長 8月に水道水3カ所・水道原水8カ所の検査を実施

した。国の

暫定基準より10分の1以上の厳しい基準で検査したところ、検出で

なかった。結果は、町ホームページでも公表している。

議員 老朽管布設替えは財政面・住民サービ

スからも重要である。今後の計画と予算は。

上下水道課長 町で更

新計画を定めており、今年度より交付金を活用し、5カ年計画で水道管更新事業を進める。予算は1・2億円から

1・4億円であり、3分の1が交付金である。

議員 今後、宅地が見込まれる地域の水道管の大型化・バイパス管布設計画は。



▲西地区の大半をカバーする竜門浄水場

町長 現在は考えていないが、必要とあれば検討する。

議員 町の発展・活力を上げるには人口増が重要だ。インフラ整備を含めたプランニングをお願いする。

◇その他の質問

- ・公共下水道事業
- ・農業集落排水事業
- ・浄化槽整備推進事業

生涯学習センターのあり方の検討は

まつなが としかず
松永 俊和 議員

答 近々に関係各課と検討する

公共施設等管理計画

議員 平成28年から進めている管理計画の進捗と現状は。また、今後の課題は。

財政課長 町は人口や財政状況、施設保有量など時点修正し、管理計画書との整合性を図り、随時進めている。

公共施設の保有状況は現時点で133施設。町民1人あたりの床面積は約5・3㎡で全国平均の3・4㎡に比べ高い水準である。

建築物の整備状況は、築30年以上の施設が延べ床面積55%を占める。今後施設の大規模改修が必要になってくる。計画によると20年間で総延べ床面積を約12%縮減が必要。

これまで赤坂体育館・東出張所（役場）・クリーンセンター・旧おおぎ保育園・西公民館な

ど11施設の除却、くわこば保育園の民間譲渡など行ってきた。

施設縮減では長寿命化・集約化・複合化・施設の再編や処分など、また、小中学校適正規模適正配置や消防格納庫適正配置・町営住宅の段階的廃止・生涯学習センターのあり方の検討などが考えられる。

課題として施設保有量の最適化・施設の老朽化対応・施設の維持管理や今後の統廃合に係る財源確保・町民へのサービス低下防止策などが考えられる。町民の理解も必要だ。

議員 生涯学習センターの老朽化が進んでいる。南館の外壁や床周辺ひび割れ・施設内設備など利用しにくい。また北館は、耐震強度が基準不適合な施設だ。利用者の多くが高齢者や子どもたちである。令和4年度の利用者が

南・北館で3万4千人を超える施設だ。ぜひ、早急な対応を。

生涯学習課長 老朽化が進んでおり、早急に検討したい。

町長 近々に関係各課と検討し、総合バランスを考え対応する。

議員 石場相撲場が経年劣化により塗装の剥がれや屋根材が飛ばされ雨漏りがひどい。修理と、今後の運用方法は。

生涯学習課長 昨年より、神事と稚児相撲を奉納した。石場相撲の



▲石場相撲場

存続など、今後の利用を石場組合と協議する。

安心・安全な環境整備

議員 信号機がない横断歩道では、歩行者が渡りたくても走行車両になかなか停車してもらえない。歩行者が安心して横断できるように遠くからでも目立つ、赤いランドセルと黄色い服で手を挙げる「安全ガール」の設置を。

総務課長 歩行者にハンドサインを挙げるこ



▲安全ガール

との徹底と、ドライバーに注意喚起を促す取り組みで一定程度の効果がある。設置については防犯協会や防犯ボランティア団体などと協議をしたい。

国スポに向けた観光推進施策

議員 JR有田駅の窓口業務時間は午後3時までで終了してしまう。国スポ開催時は利用者が多くなると思う。お客様が困惑しないよう、国スポ期間中だけでも終日、JR職員による対応ができないか交渉して欲しい。

町長 JR九州は陶器市でも臨時列車を運行され、協力してもらっているが、窓口業務の延長についてはなかなか難しい。時間も少ないが、もう一度協議をしたい。



池田 栄次 議員

唐船城築城 810 年事業を

答 50年や100年の節目であれば検討できる

唐船城810年事業

▽町の歴史事業として

議員 唐船城築城800年事業では、町から多大なご支援を頂いた。

令和2年12月定例会

では、800年も続いた唐船城址を町の歴史遺産として残す必要性と、歴代城主に対する報恩感謝を示す意味で回顧展を提案した。

町長は「有田焼創業400年事業につながる町の歴史事業として検討する」と答弁された。その認識でよいのか。

町長 唐船城址にかか

るすべての事業を町が実施するのは無理だが、810年は厳しいが、850年など、それなりの節目となる事業は町の歴史事業として検討できる。地域での組織づくりや事業に対する盛り上げも期待する。

▽教育委員会の支援

議員 町長から「検討している」とご答弁を受けた。

前教育長の答弁にもある通り、教育委員会が800年事業で培われた知識と経験で、4年先の810年事業を後世の礎となる事業に願っている。

とは、町が盛り上がるだけでは真の歴史事業とはならない。地域の盛り上げに町が寄り添い、協力し合うのが歴史事業だと考える。

▽唐船城址碑の設置を

議員 国道から往年の唐船城址の存在が見通せない。唐船城築城8

10年事業の一環として、かつ後世への指標として町の観光推進の立場からも、山谷駅近くに「唐船城址碑」の設置を求める。

文化財課長 現時点ではどの程度の規模や設置面積が必要なのか分からない。今後の協議で検討したい。

地元の協力も当然必要だろう。私も地域への要請など事業の円滑な遂行には努力を惜しまない。



▲唐船城址碑

やまだに保育園跡地

▽活用計画はあるのか

議員 やまだに保育園は平成27年に廃園して9年近くも経つが。

財政課長 活用計画はない。園舎は老朽化で、将来的には除却（解体）も視野に入れざるを得ない。

置き場や浮立稽古にも困る。山谷地区には防災広場などの避難場所やそれら施設もない。

防災広場も大雨をし

のく建物が必要。災害避難でも炊事場やトイレがなくては困る。

地域福祉の面からも多面的な検討を望む。

総務課長 園舎跡は町の資料保管や地域の要望で浮立保存会の稽古場として、広場はグラウンドゴルフなどで活用されている。

運動広場跡は約300坪。

園舎跡とは約2メートルの段差があり、すぐに民家がある。

高上げしても防災広場としては厳しいのではないか。



▲やまだに保育園跡地

▽多目的広場に活用を

議員 園舎が解体されると浮立保存会の用具

国の空理空論に惑わされず政策実行を



ふじ せい いちろう
藤 誠一郎 議員

答 若い世代が帰れる環境を備えていく

人口ビジョン2100

議員 1月に発表された後、関連講演や国政討論も拝見し、地方自治体間の競争を煽るだけの机上の空論と感じた。人口減少の原因は明らか。そもその出生数の減少と、都市部への流出という2つの要素で急激に進み、その対策がなければただの空理空論、批判のための批判というそしりは免れない。

▽育児支援と人口流出

議員 具体的な動きや成果はあるか。

子育て支援課長 平成30年に子育て支援課を発足後、多世代交流センターの開設、病後児保育事業の開始。また昨年度から出産・子育て応援給付金の新設、医療費助成の（高校生まで対象）拡大など限

を傾け、職務に励んでいただきたい。

▽企業誘致・雇用
創出

議員 3年間の進捗を。

まちづくり課長
—— 関連企業5社の誘致を行い、現在も他企業と協議中である。令和3～6年9月までに約30人増の雇用創出計画であり、(県

この協働調査結果では町内在住者の従業員数は令和3年184人から令和6年4月時点213人となっている。
(29人増)

過疎自治体の活路は

議員 4月、財政制度等審議会（財務相の諮問機関）は、能登半島地震の被災地へ「過去の災害の事例も教訓に

集約的なまちづくり」を提言。復興が本格化する中、過疎地域への財政支出は避けたいとの立場を明確にした。

▽地方自治体の合併

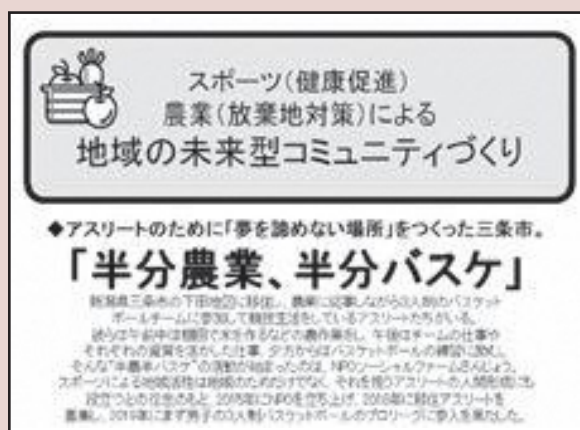
議員 有田町の市町村
合併の計画はあるか。
総務課長 現在、その
ような話は出ていない。

▽関係人口づくり

議員 国家予算に限りがあり、行政には費用対効果が求められるのは当然。人口減少社会というのは、このような過酷な現実があり、我々には新しい発想が必要。例えば新潟県三条市（半農半バスケに

よる地域おこし」のよう
なコミュニティを形
成・解決策を見出す時
代ではなからうか。

町長 若者がいつでも
帰れる環境を備えてい
くのが私の務め。最近
では他地域の学生が町
に短期滞在してもらう
施策を実現。今後も私
自身がトップセールス
マンとして間口・門戸
がひろがるよう、関係
人口づくりへ積極的な
姿勢でいく。



▲新潟県の棚田地域おこし

てつか ひでき
手塚 英樹 議員しょうへい
海外のバイヤーを招聘した商談会の実施は

答 前向きに取り組みたい

全国学力テストの結果

ある。ただ佐賀県が低い数字なので良いとは言えない。

議員 小学校6年生、中学校3年生を対象にした全国学力テストの結果が発表され、都道府県別の順位も発表された。小学6年国語の正答率全国平均67・7%、佐賀県は42位で正答率66%。算数の正答率全国平均63・4%、佐賀県は31位で正答率62%であった。中学3年国語は正答率全国平均58・1%、佐賀県は44位正答率55%。数学は正答率全国平均52・5%、佐賀県は46位正答率48%であった。有田町の結果は。

教育長 学力調査は暗記の問題ではなく、思考力・表現力・読解力が身につけているかの調査である。有田町の結果、小学校は佐賀県平均より低い。中学校は佐賀県平均と同じで

議員 全国学力テストのアンケートによると1日平均2時間以上SNSや動画視聴をしている中学生は55・5%、ゲームを2時間以上している小中学生は50%以上であったが。

海外バイヤーを招聘した商談会

議員 日本食ブームと円安を受けて、産地で現場を見ながらの商談会の実施は。

商工観光課長 ジェット口では、今年2月にア



▲海外バイヤーの酒蔵視察の様子

ルゼンチン・インド・チリ・ポーランドの4カ国のバイヤーを佐賀県に招聘し、県内の食品メーカーや酒蔵などの視察や食品商談会を実施した。商談25件中16件が成立した。町としても産業の振興・発展を図る観点から、商談会やバイヤー招聘のノウハウを持つているジェット口と、まずは意見交換会を行い検討したい。

議員 昨年9月に、総務省から墓地行政に関する調査の報告書が出された。その中で集落の共同墓地における無縁墳墓と思われる墓地への対応、また墓じまい後の墓地区画の管理は大きな負担であった。墓地の荒廃は災害の誘因とも繋がる。集落人口が減少する中で共同

集落の共同墓地の今後について

墓地の管理のあり方は、住民環境課長 長期的管理を行うために、墓地管理者も区長以外の専任者が必要。墓地台帳等の整備は無縁墳墓を発生させない有効な手段と考える。

議員 報告書には、集落の共同墓地の廃止集約化に向けた市町村の取り組み例もあるが。

町長 しっかりとした地縁団体等へ引き継ぐことが必要と考える。



▲白札、立札等の例

有田工業高校 地域みらい留学 地域との連携は



はらだ かずひろ
原田 一宏 議員

答 必要な取り組みには協力したい

地域みらい留学

議員 有田工業高校では、デザイン科とセラミック科で地域みらい留学による生徒を募集しているが、留学生の数は。

まちづくり課長 令和4年度に1人、5年度に6人、6年度に3人

である。

議員 留学生の住環境はどうなっているか。

まちづくり課長 一家で移住された学生が1人、下宿が1人、ゲスト・シェアハウスが2人、アパートが6人である。

議員 生活支援費（月額3万円）以外の町の対応は。



▲地域みらい留学のサポート体制

議員 留学生のサポート体制は。

まちづくり課長 オープンスクールなどでの町の紹介やシェアハウスなど住環境の案内を行っている。

ーナーとの情報交換会を開催し、情報共有を行っている。基本的な取りまとめは県教委が行っている。

議員 地域との連携についてどう考えるか。

まちづくり課長 留学生に対し必要と思われる取り組みがあれば、町も協力して進めていきたい。

議員 有工の甲子園出場で、留学生も増えてくるかもしれない。寮母を配置した学生寮はできないか。

まちづくり課長 寮設置については、当初より県教委に要望している。昨年、シェアハウスなどの改修補助金の交付を行っている。当面住まいの確保見込みは立っていて、不足した場合は、県と相談し、町でできる支援などを検討していく。

2024国スポ

議員 期間中のボランティアの人員確保は。

生涯学習課長 県・町のホームページで募集し、町内外から20人の応募があり、受付や弁当配付・ドリンク提供などに従事していただく予定である。

議員 物販対応は。生涯学習課長 販売店



▲正門拡張工事のための仮入口（後に閉鎖予定）

が15店舗、ふるまいが5店舗となっている。

議員 会場正門の整備拡張は。

生涯学習課長 正門拡張のため仮設入口を作ったが、この仮設入口は今後封鎖する。期間中の入口は、あくまで通常正門である。また、大型バス等が駐車場へ直線で進入できるように正門からの進入路の工事もしている。

議員 駅前整備は。

生涯学習課長 駅前に仮設の案内所を設置する。会場までの案内が趣旨で、会場では総合案内所を設置し、観光ガイドブックの配布を予定している。



くぼ た ゆたか
久保田 豊 議員

学校トイレの洋式化を

答 調査を行い協議を進める

災害時の対応

議員 トイレの対策はどうか。

総務課長 町では災害に備えて、身障者用の組み立て3台を含め9台の簡易トイレの備蓄を行っている。また、仮設トイレが3台、ラップポンといわれる水の要らない携帯用トイレが3千回分、それに伴う消耗品千回分等を整備している。これは長期に及ぶ大規模災害で、自衛隊等による整備が整うまでに必要である。

議員 どのくらいの規

模で想定しているか。

総務課長 佐賀県では備蓄の容量は人口の5%を基準に、町は千人分を準備している。ラップポンは臭いがしない仕組みになっていて燃えるごみとして処理ができる。

議員 飲み水と生活用水の対策は。

総務課長 飲み水、生活用水はご家庭の方で3日間から一週間分くらいを備えることが必要になり、町では2リットルのペットボトル1342本と500ミリリットルのボトル528本を確保しているが充足はしていない。

議員 生活用水等の防災井戸の対策は。

総務課長 災害時協力井戸の啓蒙と、防災広場を含めた地域の井戸の整備を検討したい。

議員 生涯学習センター等の安全性は。

総務課長 生涯学習センターの南館は耐震補強しているが、北館はしていないので避難所から外している。その他の指定避難所の安全性は確保されている。

学校トイレ

議員 洋式が少なく休み時間にできないと聞



▲有田町防災サイト

家庭での備え

突然起こりうる災害を予測するのは難しいものです。いざというときの家族の行動、避難所や避難方法、連絡方法などを普段から家族でよく話し合っておきましょう。その際、「非常時持ち出し品の準備チェック」のページ(16～17)を活用して、持ち出し品ののれも行っておきましょう。

家族で話し合っておきたい項目

- ① 家の中ではどこが一番安全か
- ② 救急医薬品や消火器などを準備しているか
- ③ 乳幼児や高齢者の置場所は誰がみるのか
- ④ 安全な避難経路、避難場所、避難所はどこにあるのか
- ⑤ 避難するとき、誰が何を持ち出すのか、非常時持ち出し袋はどこに置くのか
- ⑥ 家族間の連絡方法と最終的に出会う場所はどこにするのか
- ⑦ 昼の場合と夜の場合の役割分担は、はっきり決まっているか
- ⑧ 地域の防災活動(自主防災組織の訓練など)に参加しているか



▲有田町防災サイト

くが現状は。

学校教育課長 有田小学校以外は、30～40%台となっている。

議員 早急に対応してほしい。

学校教育課長 昨年、各学校に要望調査を行っており、これをもとに学校と協議し、進めたい。

コミュニティバス

議員 この夏猛暑が続いたが、バス停が暑く何か対策は。

まちづくり課長 バス停近くに公共施設があれば、待ち時間まで待機して、後は時刻通りの運行に努める。

伝統的建造物補助事業の 補助金額を上げるべき

答 補助金増額は、すぐにはできない

詳しくはこの動画で



動画用のQRコード



もろくま ようすけ
諸隈 洋介 議員

伝建物群の保存・助成の補助金額は妥当か

議員 有田町都市景観条例は施行から33年を経ているが、適用戸数実績と事業内容の変更は。

文化財課長 有田町には伝建物が164件、修理戸数実績は131件。修景工事が4件、トンバイ塀修理が3件行われた。耐震工事が新規対象となった。

議員 この事業は国の公共事業と同等な設計施工分離発注か。

文化財課長 国の公共工事に準じた形である。

議員 設計料の算定基準と法的な根拠は。

文化財課長 施工費の1割となっている。

議員 設計料の最低額の引上げ、設計施工一体発注の可能性はあるか。

文化財課長 設計施工一体発注や設計料の金

額も含め検討課題ではある。

議員 改修補助を町の補助金と合わせてできないか。

町長 古民家再生事業を含め、文化財の補修や利活用を県や国に要請し、推進したい。

◇その他の質問

・有田内山グラウンドデザインと、旧佐賀銀行跡地の利活用、親和性と整合性は、町長の事業推進を、予算・著名人ありきから、ビジョンに添う事業計画推進へ。



▲補助事業の 改修前 → 改修後

有田ダム経由の黒髪山 登山道入り口町道部分の整備を

答 財政面や他の事業も勘案しながら措置したい

詳しくはこの動画で



動画用のQRコード



ひわたし とくお
樋渡 徹 議員

住みたい町の魅力アピールに登山道整備を

議員 町には子育て世代に魅力ある、広大な歴史と文化の森公園がある。また、日本百低山で紹介された黒髪山だが、有田ダムルート

の町道部分が荒れている。整備して健康志向を謳い文句に、近隣市町からの移住促進にも利用してはどうか。

建設課長 雨水が道路上に溢れない措置を、治山事業等の活用で実施後、財政面や他の事業も勘案して措置したい。

議員 倒木などによる危険防止対策はどうか。

農林課長 黒髪山登山道に限らず、他の登山道も落下物や足場が悪い箇所がないか、定期的なパトロールにより危険防止対策は行っている。民間の力も借りながら、対処していきたい。

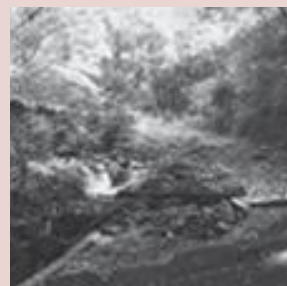
福岡県古賀市に見る 教職員の働き方改革

議員 全小中学校の学級を35人以下にしたところがあるが、本町はどうか。

教育長 小学校と中学校1年生までは、すでに取り組んでいる。

議員 古賀市は、週の6時間授業を1日にし、夏休みを25日に縮めた。教職員は、時間的、精神的な余裕で細やかに生徒に向き合えるようになったとあるが、当町での可能性は。

教育長 本来の業務以外の仕事や多様化する子どもへの対応、新規の研修などで時間的余裕がなく、夏季休業短縮は難しい状況である。



▲雨水で荒廃した町道

有田工業高校野球部 県大会優勝報告及び甲子園出場報告会



(有工野球部 川尻選手、前田選手、鷺尾選手)

夏の全国高校野球選手権佐賀県大会では、数々の強豪校に決してあきらめない粘りの野球で競り勝って2年ぶりとなる甲子園出場を果たした有工野球部。平成25年の夏の全国高校野球選手権大会に出場してから、今回の甲子園出場にて春夏通算4度目の出場となった。もはや常連校と呼べるほどの成長を実感するとともに、梅崎監督やキャプテン前田選手をはじめ野球部の選手の皆さんに甲子園での活躍を期待してエールを送った。

(令和6年7月30日 役場第4.5会議室)

- ◆有田町身体障害者福祉協会と有田町議会の意見交換会(令和6年8月7日 西公民館)
有田町身体障害者福祉協会からの提案及び意見交換会が行われた。町身障会会員の皆様より議会に対しても、様々な意見や要望があり有意義な意見交換会となった。

- ◆発議第4号 議員定数等調査特別委員会の設置について
有田町の将来を見据え、町議会が二代表制のもと地方自治の一翼を担う存在としての役割を果たすため、議員定数のあり方と議員のなり手不足を解消するため等の適正な議員報酬について、調査研究を行うための特別委員会を設置した。

- ◆発議第5号 地方財政の充実・強化を求める意見書について
世の中の動きとして求められている賃上げ基調に相応する人件費の確保まで含めた地方財政を実現するよう、強く国に求める意見書である。

■議長交際費支出状況(令和6年7月～9月)

項目	件数	支出額(円)	備考
会費	2	6,000	有田商工会議所議員総会懇親会会費ほか1件
雑費	1	33,000	有田町平和祈念式典供花代
合計	3	39,000	

有田町議会
HPはこちら



議会広報発行特別委員
委員長 諸隈 洋介
副委員長 樋渡 徹
委員 浦川 和彦
委員 岩尾 匡
委員 久保田 豊
委員 中島 達郎

以前、夏の暑い盛りに英国の女性が、我が家に宿泊したことがあった。彼女の出身地は、英国南東部ケント州のジリングラムだったが、そこは今年の米国のドラマ「將軍」で描かれたウィリアム・アダムス(三浦按針)の出身地でもあった。

その縁もあってか、家族みんなが平戸を案内することになり、まずは平戸城天守閣に登った。8月9日時計を見るとやがて11時2分。サイレン吹鳴とともに長崎の方に姿勢を正し、彼女も含めみんな1分間、天守閣から黙祷した。

今年も有田町では8月15日正午に、戦没者を追悼し平和を祈るためのサイレン吹鳴があった。来年は戦後80年を迎える。

達郎

あ
と
が
き